

社会福祉法人
黒松内町社会福祉協議会
TEL : (0136) 72-3124
FAX : (0136) 72-3838
mail : kuro-shakyo@
festa.ocn.ne.jp
HP : https://kuro-shakyo.
sakura.ne.jp/



ホームページ
QRコード

社協だより

— 広げよう支えあい！つなごう地域の力！ —



除雪へのご協力ありがとうございました

除雪ボランティアの事業は、自身で除雪することが困難な高齢者・障がいのある方の玄関先の除雪を行うもので、町内会のボランティアの皆様の善意によって成り立っております。

また、少子高齢化等でボランティアの担い手が減少している中、町内の福祉施設（湯の里・黒松内、後志リハビリセンター）や余市養護学校しりべし学園分校の生徒の皆様にも、地域貢献活動として住宅周辺の除雪にご協力いただきました。自宅等の除雪だけでも大変な中、ご協力をいただいたボランティアの皆様には、心よりお礼申し上げます。

この広報は赤い羽根共同募金の配分金で作成しています。



赤い羽根共同募金の結果報告について

令和7年度、黒松内町共同募金委員会には、町民の皆様から温かい善意として、「赤い羽根共同募金」へたくさんの募金が寄せられました。お寄せ頂いた募金の合計から全道広域助成と募金経費等を除いた額が、黒松内町の福祉活動推進費として配分されます。

【令和8年度助成予定事業】

1. 黒松内町社会福祉大会
2. 社協広報誌発行事業
3. 地域交流・見守り支援事業
4. サロン事業
5. 黒松内町身体障害者福祉協会への助成



区 分	金 額 (円)
戸別募金	521,000
職域募金	178,000
法人募金	50,000
募金箱設置協力店等	74,662
学校募金	13,922
個人大口募金	5,000
興行募金・街頭募金等	59,848
募金実績額合計	902,432

(敬称略・順不同)

町 内 会				
1区町内会	2区町内会	3区町内会	4区町内会	5区町内会
6区町内会	北7区町内会	南7区町内会	8区町内会	9区町内会
10区町内会	12区町内会	13区町内会	14区町内会	熱 郭 町 住
黒松内町住	旭野地区	西ノ沢地区	中里地区	豊幌地区
貝殻地区	千代星内地区	南作開地区	中作開地区	北作開地区
西熱郭地区	中ノ川地区	白井川町内会	共心町内会	大谷地町内会
赤井川町内会	角十地区	白炭地区	婆沢地区	
施設・学校				
黒松内つくし園(本部)	後志リハビリセンター	緑ヶ丘ハイツ	緑ヶ丘老人ホーム	
しりべし学園成人寮	しりべし学園	湯の里・黒松内	黒松内保育園互助会	
黒松内つくし園(児童)	黒松内中学校生徒会	白井川小学校	白井川中学校	
余市養護学校 しりべし学園分校	黒松内町 デイサービスセンター	消防黒松内支署		
法 人				
(株)スガワラ	(株)池田商店	(有)黒松内ホンダ菅原商会	黒松内銘水(株)	
(株)木村建設組				
赤い羽根協力店(募金箱設置事業所)				
トワヴェールⅡ	黒羽商店	(有)田中鮮魚店	五位尾商店	
くまげらキッチン横里花	黒松内温泉ぶなの森	Aマート	くろまつないブナの森診療所	
(株)池田商店	(有)共栄商会	坂下薬店	黒松内町役場	
(有)黒松内ホンダ菅原商会	保健福祉センター			

令和8年度 事業計画について

人口減少が進行し、高齢化社会が進む中、住み慣れた地域で安心して暮らしたいという住民の願いの実現に向けて、地域における見守りや安否確認をはじめ、ボランティアなど社会資源を活用した生活支援の充実を図るとともに、地域に暮らす一人ひとりがともに支え合い、助け合う「支え手」にも「受け手」にもなる、そして生活における楽しみや生きがいを見出し、生活の上のさまざまな困難を抱えた場合でも社会から孤立せず、安心して暮らすことのできる社会が大切であります。

地域における課題に対応する総合相談窓口の機能充実を図り、地域福祉の担い手確保やサービスの創出等

を行い、高齢者の社会参加及び生活支援を推進するとともに、成年後見制度や日常生活自立支援事業の窓口として、生活サポートセンターの充実を図り、さらに生活支援体制整備事業における生活支援コーディネーターによる身近な地域で支え合い・助け合いができる関係「お互いの顔が見える地域づくり」を目指します。

近年、身寄りのない高齢者や単身世帯の増加、家族機能の変化といった中、現代社会の課題に対応するため、地域住民のご協力のもと各関係機関と連携して事業を展開いたします。誰もが安全・安心して暮らせるまちづくりを目指して参ります。

地域福祉推進事業

1. 第7期地域福祉実践計画の推進
2. 住民主体のサロン等の推進・支援
3. 小地域ミニふれあい事業への助成・支援
4. ボランティア活動の普及、推進
 - ・活動内容の周知、担い手の確保
 - ・ボランティアセンター機能の充実
 - ・地域生活課題や住民ニーズの把握
 - ・くらしのサポーター（有償ボランティア）事業の運営
 - ・ボランティア運送事業の運営
 - ・認知症サポーター養成講座開催
 - ・災害ボランティアセンター設置運営マニュアル等の支援体制づくりの推進
5. 防災意識の啓発
6. ふれあいのまちづくり事業の推進
7. 黒松内町社会福祉大会の開催
8. 当事者団体への協力
老人クラブ連合会、身体障害者福祉協会、子ども会育成連合会、サークル小鳥のうた、黒松内手話会の事務局の運営・協力
9. 黒松内町社会募金委員会の組織運営
 - ・広報等にて募金の用途の周知
 - ・町内福祉団体への助成

法人経営

1. 法人運営のために会務の開催
 - ・評議員会、理事会、監事監査
2. 個人情報 の適正な取り扱い
3. 役員研修会の実施
4. 苦情解決体制の構築
5. 会員加入促進
6. 社協だよりの発行（年4回）
7. ホームページの運営

在宅サービス事業

1. 在宅生活支援
 - ・移送サービスの実施
自力での通院及び家族による送迎が困難な高齢者等の通院支援を行う。
 - ・安否確認事業
 - ・除雪ボランティア、委託除雪事業の実施
 - ・緊急通報システム設置事業
2. 経済的な生活支援
 - ・関係機関との連絡調整強化
 - ・低所得者支援事業
（社協独自資金の貸付、北海道社会福祉協議会による生活福祉資金の貸付）

生活サポートセンター事業

1. 成年後見に関する相談及び利用支援並びに成年後見人等の受任
 - ・相談、利用支援
 - ・成年後見人等の受任
2. 成年後見制度の普及啓発
3. 市民後見人の養成及び研修
 - ・関係機関が実施する研修会への参加
4. 生活困窮に関する相談及び関係機関との連携
 - ・支援対象者からの制度に関する相談及び調整、関係機関などへのあっせん
5. 成年後見制度等に関する関係機関との連携
 - ・所轄の家庭裁判所及び法テラスなど
6. 日常生活自立支援事業の実施と支援
7. 重層的支援体制整備事業

生活支援体制整備事業

1. 生活支援コーディネーター
 - ・地域、住民ニーズ及び地域資源の把握
 - ・生活支援、介護予防サービスの資源開発
 - ・多様な関係主体間の定期的な情報共有及び連携、協働による取組の推進
 - ・地域ニーズとサービスのマッチング
2. 協議体
 - ・コーディネーターの組織的な補完
 - ・地域ニーズの把握
 - ・企画、立案及び方針の協議
 - ・地域づくりにおける意識の統一
 - ・資源開発
 - ・情報交換
 - ・情報共有及び連携強化

令和8年度 収支予算について

社会福祉協議会では、「住み慣れた黒松内で、生き生きと家族や友人と暮らしたい」という町民一人ひとりの願いや想いに応える活動を積み重ねながら、会費や寄附金等の民間財源、行政からの補助金や委託料等の公的財源など、貴重な財源をもとに「福祉のまちづくり」に積極的に取り組んでまいります。

【収入】

(単位：千円)

項目	金額	主な内容
会費	1,440	個人会費・施設 団体会費
寄附金	1,000	一般寄附金
補助金	8,654	町補助金・共同 募金配分金等
受託金	23,768	受託事業収入
その他の収入	213	受取配当金収入・雑収入
計	35,075	

【支出】

(単位：千円)

項目	金額	主な内容
人件費	23,583	職員給料他
事務費	3,192	事務的経費
事業費	6,352	各種事業開催・ 運営費
その他の支出	266	負担金支出
計	33,393	
事業活動収支差額		1,682
施設整備等収支差額		0
財務活動収支差額		△1,303
予備費		0
当期資金収支差額合計		41
前期末支払資金残高		17,437
当期末支払資金残高		17,478

歳末たすけあい募金の結果報告について

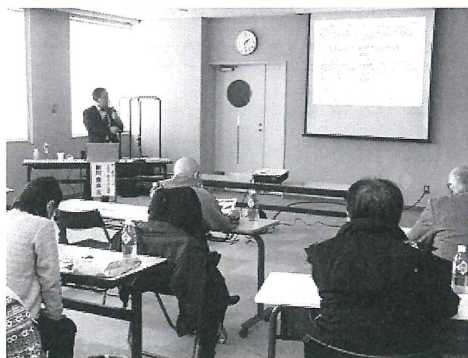
「歳末たすけあい運動」でお寄せいただいた募金は、子ども会育成連合会への活動費ならびに独居高齢者外出支援、ボランティアセンターの運営費、貸出備品の購入費に配分いたします。

区 分	金 額 (円)
職域募金等	220,582
学校・団体募金等	56,487
募金実績合計額	277,069

歳末たすけあい運動にご協力いただいた団体など (敬称略・順不同)

黒松内町役場各課	消 防 黒 松 内 支 署	民生委員児童委員協議会
デイサービスセンター	緑ヶ丘老人ホーム	湯の里・黒松内
緑ヶ丘ハイツ互助会	後志リハビリセンター	しりべし学園
しりべし学園成人寮	黒松内保育園	黒松内つくし園互助会
黒松内ブナの森診療所	白寿会(単位老人クラブ)	東寿会(単位老人クラブ)
松寿会(単位老人クラブ)	きらく会(単位老人クラブ)	黒松内町女性会
更生保護女性会	黒松内中学校	黒松内小学校
白井川中学校	黒松内温泉ぶなの森	その他(個人)
社 協 職 員		

ふれあいのまちづくり事業 防災講座

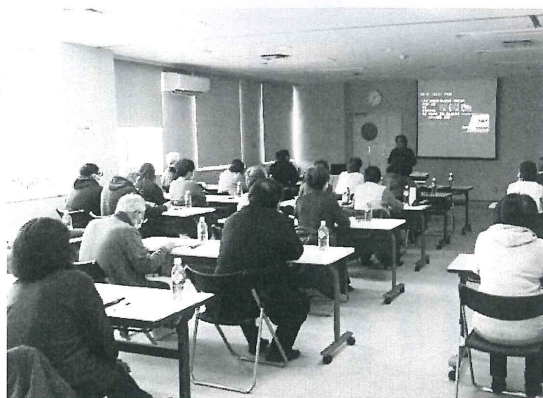


2月5日に、保健福祉センターにおいて災害に負けない防災講座を開催し、20名の方が参加されました。

今回は、札幌市防災協会の登録講師の細川雅彦氏をお招きし「災害に備える『何が起きる・家庭でどう備える』」と題して講演して頂きました。講演では後発地震注意情報や普段の備えについて、具体的に教えて頂きました。

参加者からは「災害のメカニズムや家庭内での備蓄品について詳しく教えて頂き勉強になりました」との声がありました。

地域づくり講演会



3月16日に「黒松内町のために、私でできること」をテーマのまちづくりと題し、一般社団法人みなみ北海道地域づくりサポートセンター代表理事の丸藤競氏を講師に迎え講演会を開催しました。

講演では、地域の活性化には町民が健康であることが大切であり、健康には地域活動への参加がとても良い要因になるとわかりました。無理のない範囲で楽しみながら「私でできること」(社会とつながりを持つ)を続けることで自分の健康と支え合いのある住みよいまちづくりにつながることを学びました。

いきいきサロン 開催しました



みんなが気軽に集まり楽しめる地域の居場所を目指して開催している「いきいきサロン」。第2回目を2月11日に真言寺で開催しました。トランプや百人一首など思い思いに楽しまれ、元気な笑い声に包まれました。みんなで食べるおにぎりの格別でした。

また、3月には黒松内温泉ぶなの森でもいきいきサロンのついでにぶらっと寄ってオープンしました。温泉を楽しめます。社会とのつながりをたくさん持つことは認知症予防や心身の健康づくりにつながります。今後も定期的開催予定です。皆さんのご参加をお待ちしています。

べこもちづくり

3月7日に黒松内町子ども会育成連合会事業のべこもちづくりを行いました。参加した子どもたちは、講師の豆っ子クラブの方たちにアドバイスをもらいながら、色鮮やかでアイデアいっぱいのかわいらしいべこもちを作り上げていました。中ノ川産のべこもち粉の味は格別でしたね。



日赤黒松内分区からお知らせ

昨年度、皆様からお寄せいただいた社資（募金）の合計は**526,000円**となりました。ご協力ありがとうございました。

なお、この社資は、日本赤十字社を通じて災害に備えた救護車両や資器材の整備、天災等で被害を受けた人たちへの毛布・食糧・日用品などの救護物資の購入資金など、人道的活動に使われます。

また、5月1日から5月31日までの1ヵ月間、赤十字運動月間として全国一斉に募金活動を実施しますので、ご協力を宜しくお願いします。

編集後記

4月になり、やっと雪の心配が無くなりました。今年の春は早めに気温が上昇し、夏は高温多雨だそうです。過ごしやすい春が長く続けばいいですね。

あたたかいご寄附
ありがとうございます

〔令和7年12月〕

令和8年2月（順不同）

皆さまのご寄附は地域福祉推進のため、有効に活用させていただきます

- ・ 茂尾喜美子様 ・ 綿路由貴子様
- ・ 山田 介子様 ・ 舟橋 幸子様
- ・ 高山 トシ様 ・ 長谷川典子様
- ・ 宮森 陽子様 ・ 西田 光子様
- ・ 小原 耕治様 ・ 清水 敏雄様
- ・ 鈴木たつ子様 ・ 増山 明様
- ・ 北海道信用金庫ひまわり財団様
- ・ 津田 利幸様
- 【寄附物品】
- ・ 衣類
- ・ シャワーチェア